

第3回 加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム(AP)全体会
次第

日時：令和7年3月18日（火）14時00分～

場所：加茂市役所3階 301～303 会議室

0. 配布資料の確認 /14:00～14:05 事務局

(1) 次第

(2) 出席者（委員等）名簿

(3) 令和6年度の振り返りと令和7年度の予定について

参考資料1) 令和6年度第4回ワーキンググループ(WG) 資料一式

参考資料2) 令和6年度第5回 WG 資料一式

参考資料3) 令和6年度第6回 WG 資料一式

別添1) 未来ビジョン(本編)及び未来ビジョン(概要版) ※資料番号はありません

別添2) にいがた美しいまちなみフォーラム 2025 チラシ(案)

1. 開会（代表あいさつ：加茂市長）/14:05～14:10

2. 議題1：令和6年度のAPの取組について/14:10～14:40 事務局 資料3

・APとして令和6年度に取り組んだ内容に関する報告

3. 議題2：令和7年度にまちなかのプレイヤーが主体となって実施予定の取組について
/14:40～15:05 事務局 資料3

・未来ビジョン実現に向けた短期重点項目として、WG活動の中で検討・議論を重ねた
取組予定に関する報告

4. 議題3：令和7年度のAP活動予定について /15:05～15:20 事務局 資料3

・未来ビジョンの実現に向け、産学官金が連携して実施する取組の情報共有や進捗管
理、磨き上げや創出などを行う場として位置づけ

5. 全体を通した意見、質疑など /15:20～15:40

6. 未来ビジョンの実現に向けて /15:40～15:55

・未来ビジョンの実現に向け、各主体として今後力を入れていきたい取組などについ
て、委員から一言ずつご発言いただきます

7. 事務連絡 /15:55～16:00 事務局

8. 閉会

第3回 加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム全体会 委員名簿

※ 2025.3.18 9:00 【確定】

(順不同・敬称略)

【委員】

	氏名	所属	等出	欠備	考
1	木戸 信輔	加茂商工会議所 会頭	代理出席 堀内大祐		
2	田邊 良夫	加茂市商店街協同組合 理事長	欠席		
3	萩野 正和	株式会社connel 代表取締役	出席		
4	松井 大輔	新潟大学工学部工学科 准教授	出席		随行：中村大輔
5	加藤 はと子	全国「道の駅」女性駅長会 会長	出席		遅参
6	高 澤 浩	第四北越銀行 加茂支店 支店長	出席		
7	杵 鞭 久	加茂信用金庫 理事長	出席		
8	武者 正人	NST新潟総合テレビ 情報制作本部 デジタルマーケティング部 部長	出席		15:00頃遅参
9	藤田 明美	加茂市 市長	出席		
10	渋谷 美浩	新潟県三条地域振興局 局長	出席		随行：横尾利幸
11	丸山 玄太郎	加茂青年会議所 理事長	欠席		
12	杉浦 善次郎	新潟経営大学 学長	欠席		
13	古谷 隆明	NTT東日本 新潟支店 副支店長	出席		随行：青山准

【オブザーバー】

14	本田 玄基	JR東日本 新潟支社 企画総務部	出席		
15	本保 輝紀	Reterras合同会社 代表	欠席		
16	横山 聡	加茂市スポーツ振興課 スポーツまちづくり推進ディレクター	欠席		
17	阿部 駿	加茂市観光協会 事務局長	出席		
18	鈴木 宏和	加茂市商工観光課観光係 係長	出席		
19	高野 竜弥	加茂市商工観光課商工振興係 係長	出席		
20	小野 慎太郎	加茂市建設課都市計画係 課長補佐	出席		



加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム 第3回全体会

まちまるごと、
みちのえき



令和6年度の振り返りと 令和7年度の予定について



令和7年3月18日
加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム事務局



● 本日の議題と会議の目的について

まちまるごと、
みちのえき

【議題1】令和6年度にエリアプラットフォームで取り組んだ内容を振り返ります

- 上半期においては、主に未来ビジョンの策定に取り組みました
- 未来ビジョン策定後の下半期においては、主にビジョンの実現に向けた具体的な取組について意見交換や検討を実施しました

【議題2】令和7年度にまちなかのプレイヤーが主体となって実施予定の取組について説明します

- ワーキンググループのメンバーが主体となって具体的な取組を企画・立案しました
- 未来ビジョンの実現に向けた短期重点項目に関する取組を令和7年度から実施予定です

【議題3】令和7年度のエリアプラットフォームの活動予定について説明します

- 今年度策定した未来ビジョンの実現に向けて、令和7年度から具体的な取組が展開される予定です
- 各種取組はそれぞれ主体となるプレイヤーが中心となって進めていきますが、取組に関する情報共有や進捗管理を行う場として、あるいは取組の磨き上げや新たな取組を創出する場として、エリアプラットフォームは産学官金の連携・協働を推進する仕組みとなるよう引き続き運営していきます

未来ビジョンの実現に向けて情報や考えを共有しベクトルを合わせることが目的です

I 令和6年度のエリアプラットフォームの取組について

1. エリアプラットフォームの活動成果（総括）	P. 4
2. 全体会での活動概要	P. 5
3. ワーキンググループでの活動概要	P. 6
3-1. ワーキンググループでの活動概要	P. 6
3-2. ワーキンググループで検討した取組について	P. 7

II 令和7年度にまちなかのプレイヤーが主体となって実施予定の取組について

1. 各取組の概要	P. 9
2. 各取組の検討状況と今後の予定	P. 11

III 令和7年度のエリアプラットフォーム活動予定について

1. エリアプラットフォームの運営について	P. 15
2. 活動のスケジュールについて（想定）	P. 17

I 令和6年度のエリアプラットフォームの取組について

1. エリアプラットフォームの活動成果（総括）

（1）未来ビジョンの策定・公表



（2）未来ビジョンの実現に向けた取組を具体化するための検討を実施

（3）まちなかのプレイヤーが主体となった4つの取組が令和7年度から実施予定

※なお、まちなかのプレイヤーのうち、ほとんどは現在エリアプラットフォームのメンバーです



各メンバーから提案された取組を未来ビジョンに照らして整理



ワーキング活動を通じて早期に実施すべきでありかつ実施可能な取組の検討を深める



その取組の実現に向け、主体となるメンバーとの協力や連携の可能性・あり方などを議論



情報発信と担い手育成に注力し、未来ビジョンの実現に向けて前進

2. 全体会での活動概要

- 第1回及び第2回は「加茂駅周辺まちなかエリア未来ビジョン」について議論し、ビジョンを策定しました。
- 第3回（本日）は令和6年度の振り返りと令和7年度の予定を確認します。

第1回 (令和6年8月6日)	・ 未来ビジョン本編素案及び概要版素案について ・ 未来ビジョンの広報・情報発信について
第2回 (令和6年10月22日)	・ 未来ビジョン本編案及び概要版案について ・ 令和6年度下期のスケジュール案について ・ 未来ビジョンの実現に向けた具体的取組の検討状況について
第3回【本日】 (令和7年3月18日)	・ 令和6年度の振り返りと令和7年度の予定について

■第1回全体会



■未来ビジョン策定（第2回全体会）



3-1. ワーキンググループでの活動概要

- 上半期（3回開催）は、「加茂駅周辺まちなかエリア未来ビジョン」について検討するとともに、素案が固まってきた段階から、ビジョン実現のためにはどのような取組がどのような時期に必要なについても検討しました。
- 下半期（3回開催）は、早期に重点的に実施すべき「情報発信」や「担い手育成」に関する取組として、令和7年度からまちなかのプレイヤーが主体となって実施可能な取組について検討しました。

第1回 (令和6年6月14日)	・ 今年度のスケジュールについて ・ 未来ビジョンの構成案について ・ 現在実施中の行政等の取組の整理について ・ 今年度のイベント情報について	第2回WG
第2回 (令和6年7月11日)	・ 未来ビジョンの構成案について（課題の再整理・具体的な取組・ロードマップ） ・ 未来ビジョンの広報・情報発信について	第4回WG
第3回 (令和6年9月25日)	・ 第1回全体会の結果報告 ・ 未来ビジョン実現に向けた取組の企画発表と実施時期の整理	第5回WG
第4回 (令和6年11月26日)	・ 第2回全体会の結果報告（未来ビジョンの策定） ・ 令和7年度から実施する取組の絞り込み	第6回WG
第5回 (令和7年1月14日)	・ 令和7年度から実施する取組の主体、協力者等の検討 ・ 令和7年度以降のエリアプラットフォームの体制等について	
第6回 (令和7年2月10日)	・ 令和7年度から実施する取組の主体、協力者等の検討（第5回ワーキングからの積み残し課題を検討） ・ 令和7年度以降のエリアプラットフォームの体制等について	

3-2. ワーキンググループで検討した取組について

【短期重点分野（1）情報発信】

1）加茂のまちなかコンシェルジュ（主体：商店街有志）

- 商店街有志が、来街者の求めに応じて、お互いの店舗の紹介やまちなかの観光案内を行う。

2）まちやお店の情報発信（主体：加茂市観光協会 など）

- 店主を紹介する動画をSNSで配信する（「加茂本」のWEB版）。
- 加茂の魅力を広める担い手育成（市民）の情報発信講座を開催する。

【短期重点分野（2）担い手育成】

3）まち・みず・みどりを巡るツアー企画とガイド養成（主体：加茂市観光協会）

- 加茂山ツアー（令和6年度から休止）を再開・発展させ、商店街、加茂川、加茂山をフィールドとしたツアーの企画と、ホスピタリティを演出するボランティアガイドを養成する。

4）商店街への新規出店者支援（主体：加茂商工会議所・加茂市）

- 空き店舗の活用希望者の情報を一元化し、創業支援と併せて、空き店舗所有者とのマッチングを行う。

【参考】ワーキンググループで検討した取組と未来ビジョン実現のポイントとの関係

取組の名称		情報発信		担い手育成	
		加茂のまちなか コンシェルジュ	まちやお店の 情報発信	まち・みず・みどりを 巡るツアー企画と ガイド養成	商店街への 新規出店者支援
将来像実現のためのポイント					
まち (商店街)	加茂のショーケースとなる飲食店や物販店、暮らしを支える生活サービスの拡充	●			●
	日常的な買い物のしやすさの向上	●	●		
	人がいる日常風景を生み出す居場所づくり				●
	人中心の歩きやすいまちづくり				
みず (加茂川)	四季を通した訪問目的の充実	●		●	
	利活用を促す環境の整備				
	多様な利用シーンが共存できるような利用区域の設定				
	滞在環境の充実				
みどり (加茂山)	おもてなし、おでむかえなどホスピタリティの感じられる景観づくり			●	
	わかりやすい案内サインや情報発信などの充実				
	歴史文化的な環境と調和した憩いや佇み環境の充実	●			
	生物の多様性や自然体験などの環境学習の場や機会の充実			●	
つながり	まち、みず、みどりをつなぐ仕掛けづくり			●	
	おもてなし空間づくり活動の促進	●		●	
	若者を中心に、チャレンジする場や活躍の機会を提供する仕組みづくり			●	●
	まちづくりの新たな担い手を増やす取組の充実		●	●	

1. 各取組の概要

1) 加茂のまちなかコンシェルジュ（主体：商店街有志）

①目的

商店街の来街者（買物客や観光客）が気軽に買い物を
楽しめるようにする。

②連携・協力

- ・ 観光協会（WEBサイト、SNSの活用）
- ・ 第四北越銀行（チラシの店内配置）
- ・ 加茂市（HP、広報紙の活用）

③内容

商店主が来街者のおもてなしを担う人（コンシェルジュ）となり、来街者の求めに応じて、お薦めの店舗や加茂の見どころを紹介 など

2) まちやお店の情報発信（主体：加茂市観光協会 など）

①目的

観光協会等によるまちや店舗の紹介の充実と、情報発信を主体的に行う市民を育成することで、商店街での買物等を楽しむ来街者を増やす。

②連携・協力

- ・ 商店主（取材協力）
- ・ 専門家（動画作成、情報発信等の講師）

③内容

商店主に焦点を当て、人柄や個性をSNS（多くの人に拡散しやすいショート動画）で発信し、詳しく知りたい人を観光協会の店舗紹介サイトに誘導
市民を対象に、スマホ等を使ってまちや店舗の魅力を伝える動画を作成・配信する講座を開催 など

1. 各取組の概要

3) まち・みず・みどりを巡るツアー企画とガイド養成（主体：加茂市観光協会）

①目的

商店街、加茂川、加茂山を巡るツアーを通じて、加茂のファンが増えていく仕組みをつくる。

②連携・協力

- ・ ガイドのスキルをもつ有識者等（自然・歴史の専門家やシルバーガイド経験者）

③内容

ツアー参加者が求めていること（どういうツアーであれば参加したいか）を探るためのモニターツアーを開催しながら、ツアーガイドの育成カリキュラムを作成 など

4) 商店街への新規出店者支援（主体：加茂商工会議所・加茂市）

①目的

空き店舗を活用した創業・起業を支援し、まちの新たな担い手が生まれる仕組みをつくる。

②連携・協力

- ・ 加茂商工会議所
- ・ 不動産事業者

③内容

創業塾の参加者など潜在的な出店希望者の情報を一元化し、創業支援と併せた空き店舗とのマッチングを行うとともに、出店後も経営が軌道に乗るまでの支援を実施 など

2. 各取組の検討状況と今後の予定

1) 加茂のまちなかコンシェルジュ（主体：商店街有志）

①検討状況

- ・ コアメンバー候補（5店舗）をリストアップ
- ・ 広報（WEBでの告知やチラシ等）について、協力者にスケジュールを確認
- ・ 他店を紹介する場合は、誰からの紹介なのかがわかる「紹介カード」の作成も検討

②今後の予定

- ・ コアメンバーで更に有志を募り20店舗程度を集める予定
- ・ 4月から有志によるミーティングを開催し、紹介する内容等を検討（まちなかの見所など）
- ・ 9月からコンシェルジュサービスをスタートし、段階的に仲間の輪を広げる
- ・ 定期的に振り返りミーティングをしながらサービス内容を改善、充実

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
商店街有志による準備（4月～）		コンシェルジュサービス開始（9月～）	
		振り返り	振り返り

2. 各取組の検討状況と今後の予定

2) まちやお店の情報発信（主体：加茂市観光協会 など）

①検討状況

- ・ 商店主の魅力を伝える動画配信は、取材対象者候補をリストアップ
- ・ 市民向け動画作成の講座は、協力者となる外部講師を探しているところ

②今後の予定

- ・ 商店主の魅力を伝える動画配信は、取材等の準備を4月から開始し、6月からスタート（年間を通じて定期的に配信）
- ・ 市民向け動画作成の講座は、今年度中の開催を予定（開催時期は検討中）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
【商店主の魅力を伝える動画配信】			
準備（4月～）	動画配信スタート（6月～）		
【市民向け動画作成の講座】			
開催時期は検討中			

2. 各取組の検討状況と今後の予定

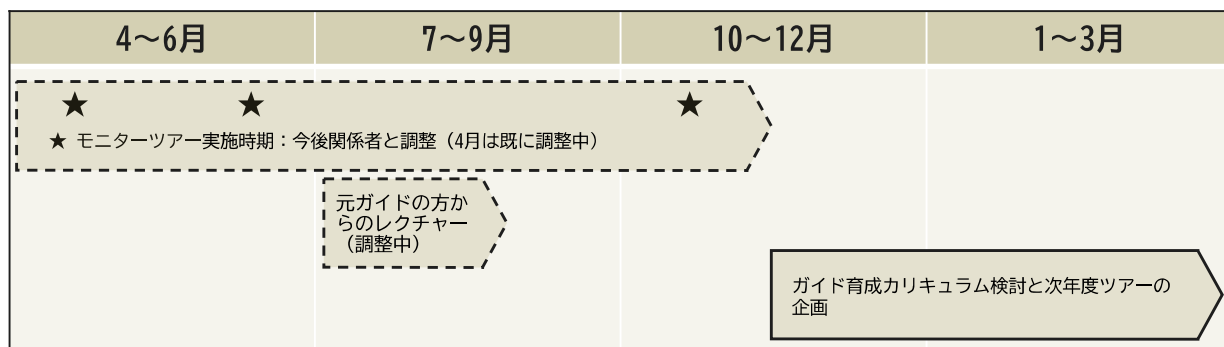
3) まち・みず・みどりを巡るツアー企画とガイド養成（主体：加茂市観光協会）

①検討状況

- ・ モニターツアー開催時期として春、夏、秋を想定し、春、夏の開催はガイド協力者等と調整中
- ・ 元ガイドから過年度のガイドの内容についてレクチャーを受ける機会を調整中（実施は了解を得ている）
- ・ ツアー参加者を確保するための仕掛けとして、最近更新されていない「加茂山の植物」（図鑑）を参加者と協働して更新・発行する企画を検討中

②今後の予定

- ・ モニターツアーの実施に向けてガイド協力者等と引き続き調整
- ・ 元ガイドからのレクチャーは、夏頃の実施を予定（調整中）
- ・ 1～3月はモニターツアー等の結果を踏まえ、ガイド育成カリキュラム検討と次年度のツアーを企画



2. 各取組の検討状況と今後の予定

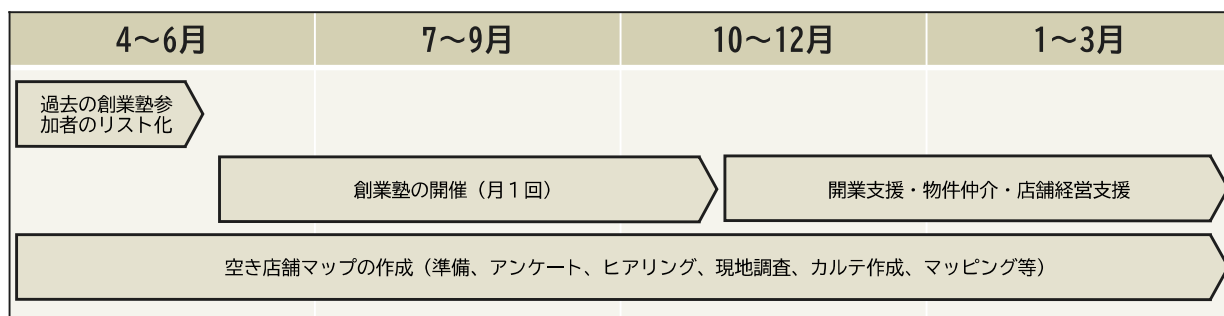
4) 商店街への新規出店者支援（主体：加茂商工会議所・加茂市）

①検討状況

- ・ 出店希望者の情報収集は、商工会議所が実施している創業塾の参加者リストの活用を検討
- ・ 商店街の空き店舗マップを作成し、出店希望者と物件のマッチングを促進（マップ作成は加茂市が事業者の協力の下で作成、不動産事業者との連携も想定）
- ・ 出店後の経営自立化と商店街の一員として人的関係を深めてもらうための支援を検討（新規出店者の相談に気軽にのってくれるメンター制度のような仕組み）

②今後の予定

- ・ 4月から過去の創業塾参加者の情報整理を開始
- ・ 6～10月は創業塾を月1回開催し、その参加者からも出店希望者を発掘
- ・ 10月以降は不動産事業者と連携し、開業に向けた支援を実施



II

令和7年度にまちなかのプレイヤーが主体となって 実施予定の取組について

まちまるごと、
みちのえき

【参考】未来ビジョン実現に向けて、加茂市が令和7年度に実施予定の事業（主要なもの）

将来像実現のためのポイント		事業の概要	備考
まち (商店街)	人がいる日常風景を生み出す居場所づくり	メリア3階「KAMO MACHINAKA BASE」の運営により、駅周辺施設利用者の居場所づくりを図る。	令和7年度 当初予算 (商工観光課)
	人中心の歩きやすいまちづくり	まちなかエリアの新たな魅力の創出を図るため、旧加茂銀行の民間活用可能性調査を行う。 居住機能や様々な都市機能を誘導する立地適正化計画の策定により、コンパクトなまちづくりに向けた取組の推進を図る。	令和7年度 当初予算 (建設課)
みどり (加茂山)	おもてなし、おでむかえなどホスピタリティの感じられる景観づくり	加茂山公園の水車の改築工事を実施し、癒しや潤いのある空間の形成を図る。	令和7年度 当初予算 (建設課)
	歴史文化的な環境と調和した憩いや佇み環境の充実		
つながり	若者を中心に、チャレンジする場や活躍の機会を提供する仕組みづくり	創業チャレンジ支援事業や空き店舗対策事業のほか、事業承継推進事業による商店街の空き店舗マップの作成など、商工会議所や商店街協同組合と連携・協働して新たな担い手がチャレンジや活躍できる環境づくりを図る。	令和7年度 当初予算 (商工観光課)
	まちづくりの新たな担い手を増やす取組の充実		

(出典：令和7年度 加茂市当初予算(案)概要)

上記に加え、政策推進課が引き続きエリアプラットフォーム事務局を担うことで、国土交通省の官民連携まちなか再生推進事業の活用なども含め、産学官金の連携やまちなかのプレイヤーによる取組への伴走支援を行います。

III

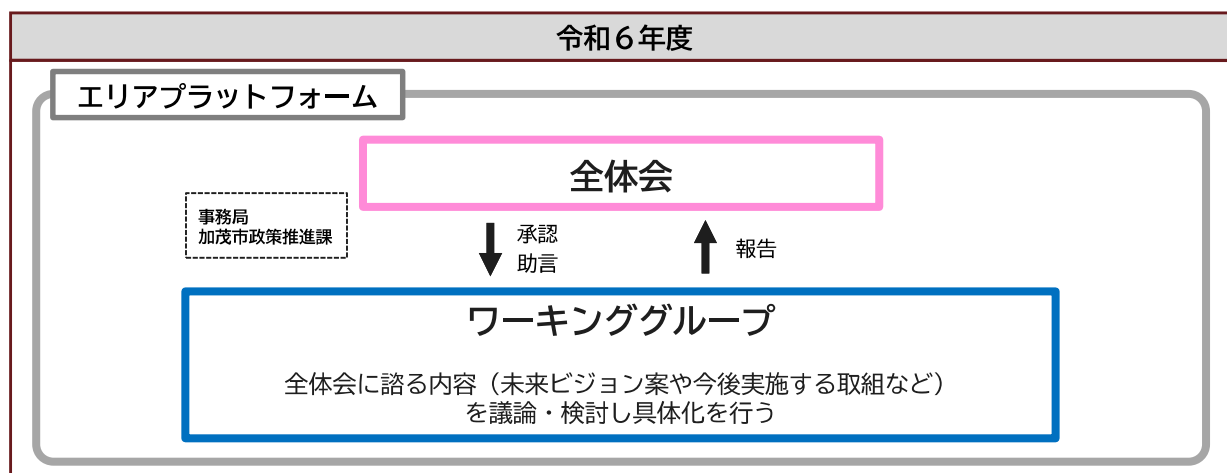
令和7年度のエリアプラットフォーム活動予定について

まちまるごと、
みちのえき

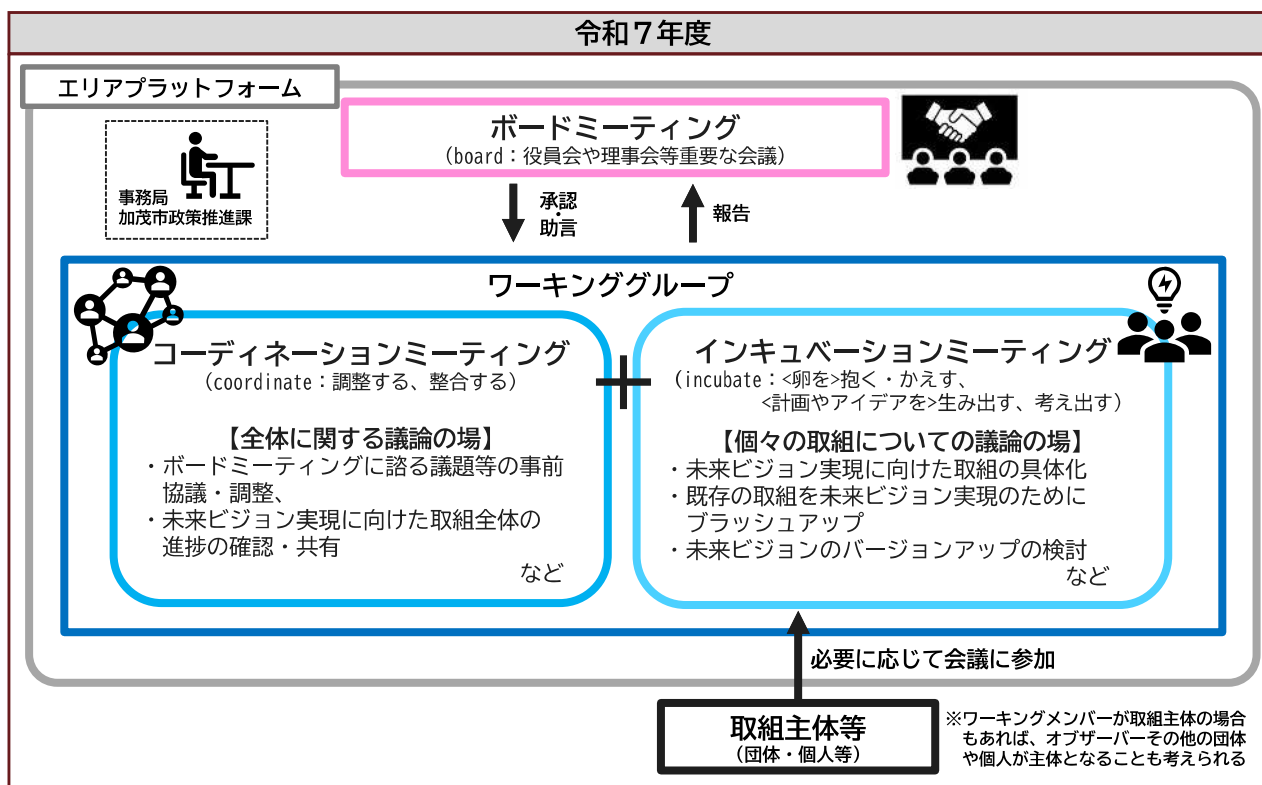
1. エリアプラットフォームの運営について

令和6年度のエリアプラットフォームは、**未来ビジョンの策定**という大きな目標の達成に向けて、実務者で構成されるワーキンググループで議論を重ねながらその成果を全体会に報告し、全体会ではその内容について議論し、承認するという2層構造の体制で進めてきました。

令和7年度のエリアプラットフォームは、これまで同様の2層構造を維持しながらもワーキンググループの位置づけ・役割を、進捗確認や調整等を行うための**コーディネーションミーティング(C-M)**と、未来ビジョンの実現に向けた取組に関する意見交換や検討を行うための**インキュベーションミーティング(I-M)**の2つの役割として整理し、産学官金の連携・協働を推進する場として引き続き運営していく予定です。



1. エリアプラットフォームの運営について



加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム 第3回全体会 (2025/3/18)

17

2. 活動のスケジュールについて (想定)

- エリアプラットフォームを通じ、未来ビジョンの実現に向けた取組の推進を継続していきます。
- 取組主体がそれぞれに検討・実施している内容をワーキンググループの場で報告・議論していきます。
 - ワーキンググループは活動の場ではなく、議論や意見交換を行うことで、より良い取組につなげる場です。
- 取組を進める中で、課題解決等の必要性が発生した場合は、タイムリーに情報を共有し、協議や検討を実施して、生じた課題の解決を図るため、ワーキンググループは必要に応じて弾力的に開催していきます。
- ただし、進捗管理の目安として、定期的な情報共有の機会はず必ず設ける予定です。
 - ワーキングで意見交換 (2回程度) 後にボードミーティングで確認する流れを定例として想定しています。

R7.4月

R8.3月

※1 会議等の回数や議題は現段階の想定であり、変更することがあります。詳細な日時は、令和7年度に改めて調整予定です。
 ※2 下図の「C-M」はコーディネーションミーティングを、「I-M」はインキュベーションミーティングを指しています。

第1回WG (4～5月)	第2回WG (6～7月)	第1回ボード ミーティング (8～9月)	第3回WG (10～12月)	第4回WG (1～2月)	第2回ボード ミーティング (3月)
【議事内容】 (C-M) ・ 上期の取組スケジュールの確認等 (I-M) ・ 取組主体からの話題提供等	【議事内容】 (C-M) ・ 上期の取組の進捗状況の確認等 (I-M) ・ 取組主体からの話題提供等	【議事内容】 ・ 上期の取組の進捗状況及び下期の取組方針の確認等	【議事内容】 (C-M) ・ 取組の進捗状況の確認等 (I-M) ・ 取組主体からの話題提供等	【議事内容】 (C-M) ・ R7年度の成果とR8年度の方針確認等 (I-M) ・ 取組主体からの話題提供等	【議事内容】 ・ R7年度の取組成果及びR8年度の取組方針の確認等

各主体は共有したスケジュールに基づいて取組を実施し、適宜進捗を報告・共有します
 (定例会議はもちろんのこと、必要に応じて柔軟に報告・意見交換を行います)

加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム 第3回全体会 (2025/3/18)

18